

## 運動の秋～紅葉の中の散策～

立冬を過ぎて朝晩の冷え込みが厳しくなり、街を歩く人の姿もすっかり秋の装いへと移ってきました。

〇〇の秋といえば、「食欲の秋」「行楽の秋」「読書の秋」「芸術の秋」と様々ですが、今回は『運動の秋』をテーマに、紅葉の会津若松市を散策しました。

鶴ヶ城をスタートし、南東に2kmほどのところにある「小田山公園」をまわり、会津の藩祖保科家の菩提寺である「善龍寺」を通り、鶴ヶ城に帰ってくる約10kmのコースです。

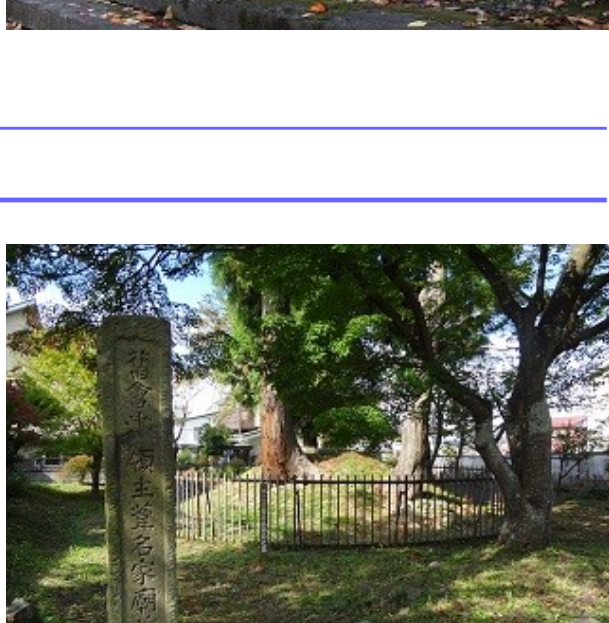
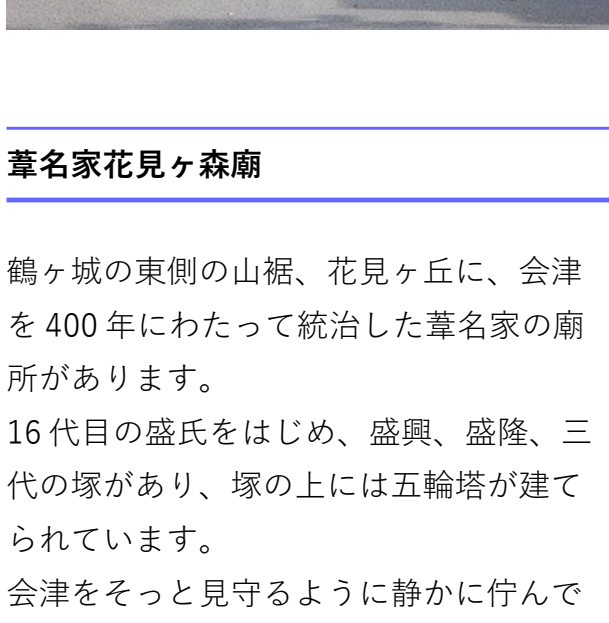
※会津若松市の紅葉は、例年10月中旬から11月中旬が見ごろです。

### 小田山忠霊堂

鶴ヶ城をスタートして、南東へ2km歩くと「小田山忠霊堂」があります。

堂内には戦没者一万数千名の分骨や遺髪などが安置されています。

(撮影日 2014/10/24)



### 葦名家花見ヶ森廟

鶴ヶ城の東側の山裾、花見ヶ丘に、会津

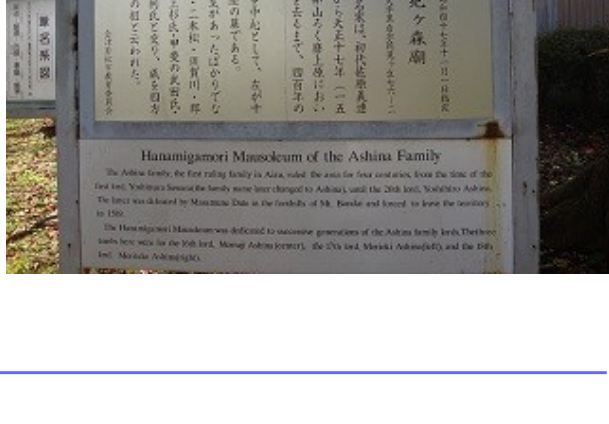
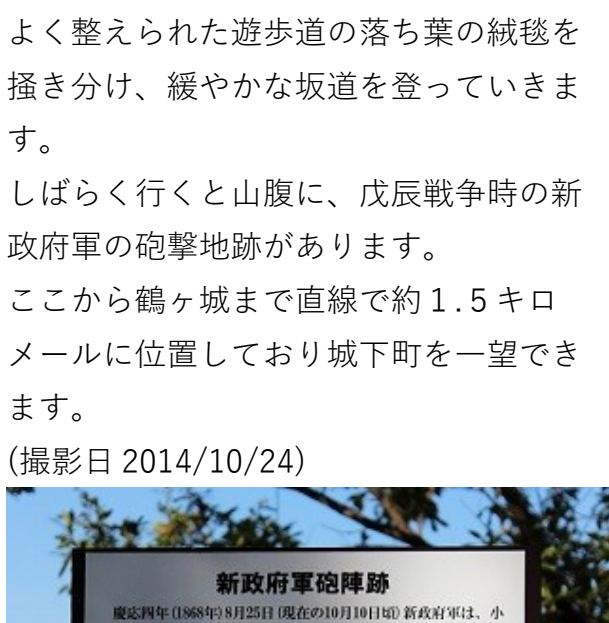
を400年にわたって統治した葦名家の廟

所があります。

16代目の盛氏をはじめ、盛興、盛隆、三代の塚があり、塚の上には五輪塔が建てられています。

会津をそとと見守るように静かに佇んでいます。

(撮影日 2014/10/24)



### 新政府軍砲陣跡

いよいよ小田山公園に入ってきました。

よく整えられた遊歩道の落ち葉の絨毯を

掻き分け、緩やかな坂道を登っていきま

す。

しばらく行くと山腹に、戊辰戦争時の新

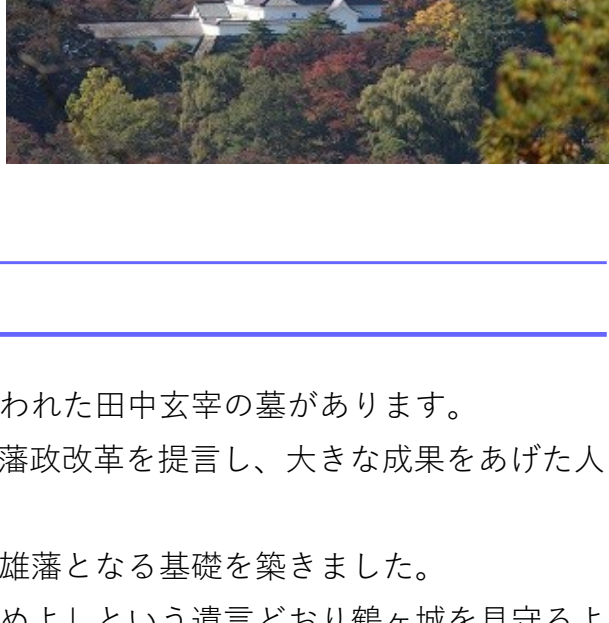
政府軍の砲撃地跡があります。

ここから鶴ヶ城まで直線で約1.5キロ

メートルに位置しており城下町を一望でき

ます。

(撮影日 2014/10/24)



### 田中玄宰の墓

小田山公園の山頂には、「中興の名家老」といわれた田中玄宰の墓があります。

会津藩5代藩主松平容碩に仕え、家老としての藩政改革を提言し、大きな成果をあげた人物です。

また藩校・日新館を創設し、文武ともに天下の雄藩となる基礎を築きました。

田中氏の墓は「城と日新館の見えるところに埋めよ」という遺言どおり鶴ヶ城を見守るよ

うに築かれています。

(撮影日 2014/10/24)



### 小田山城跡

小田山城は、14世紀に葦名家の詰の城

(最後の砦)として築かれた山城です。

現在は小田山公園として整備されており、

復元建設された冠木門があります。

更に奥に進んだ所には物見櫓跡があり、

そこから磐梯山と会津若松市内を一望で

きる眺めは素晴らしく、

ウォーキングの醍醐味を味わえました。

(撮影日 2014/10/24)



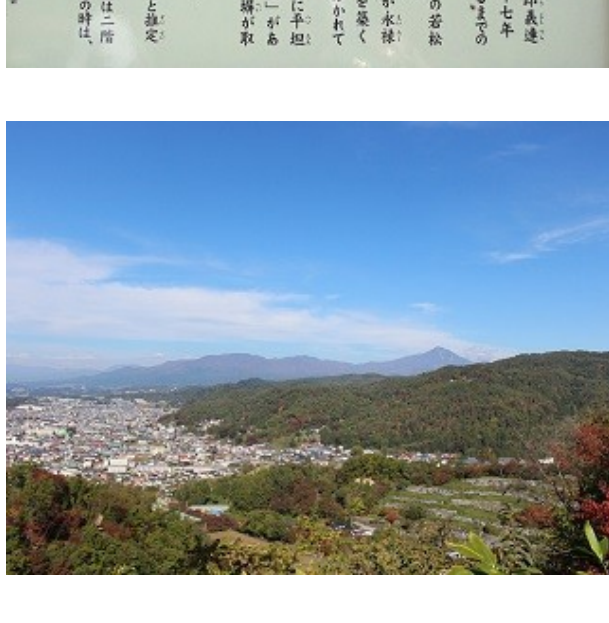
### 大窪山墓地

大窪山墓地群は、会津藩初代藩主の保科正之によって創始され、

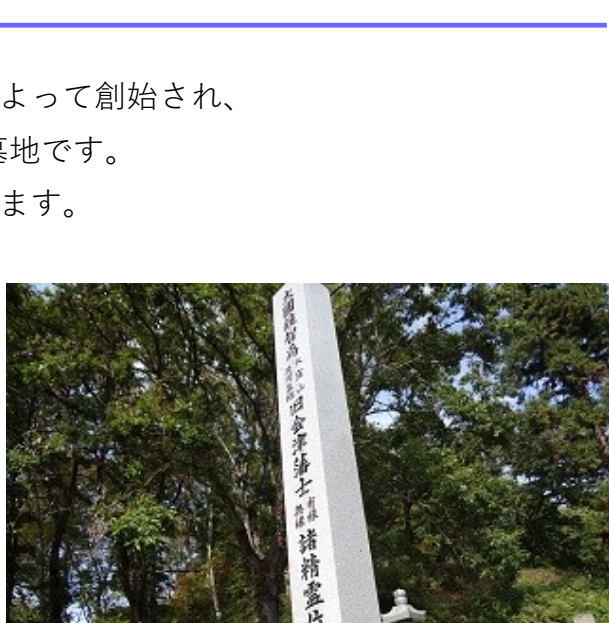
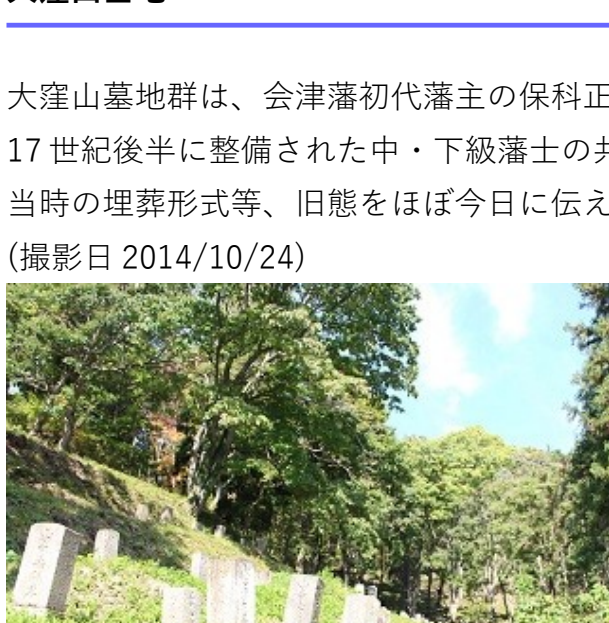
17世紀後半に整備された中・下級藩士の共同墓地です。

当時の埋葬形式等、旧態をほぼ今日に伝えています。

(撮影日 2014/10/24)



### 善龍寺



### 湯川いこいの河畔公園

鶴ヶ城の南側を流れる湯川にかかる天神橋から小田橋間に、湯川いこいの湖畔公園はあり

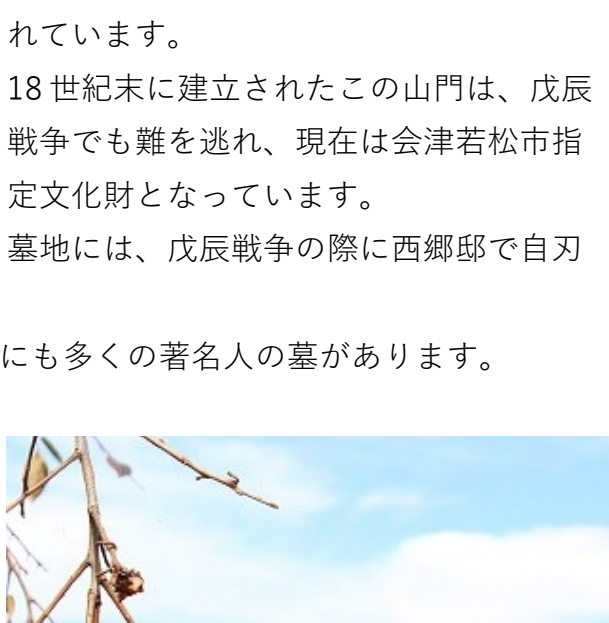
ます。

川にそって遊歩道が整えられており、市民の憩いの場として親しまれています。

川には多くの水生生物や野鳥が生息しており、地域の子どもの総合学習や、幼稚園の地

域活動に多く利用されています。

(撮影日 2014/10/24)



### 鶴ヶ城

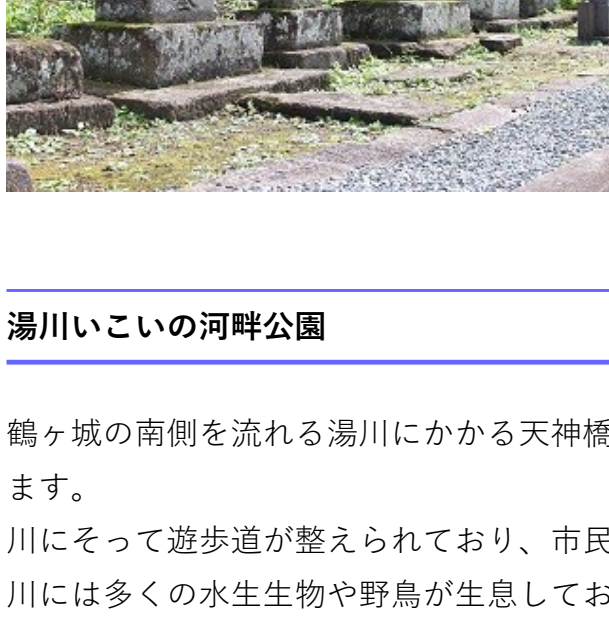


### 会津若松河東工業団地

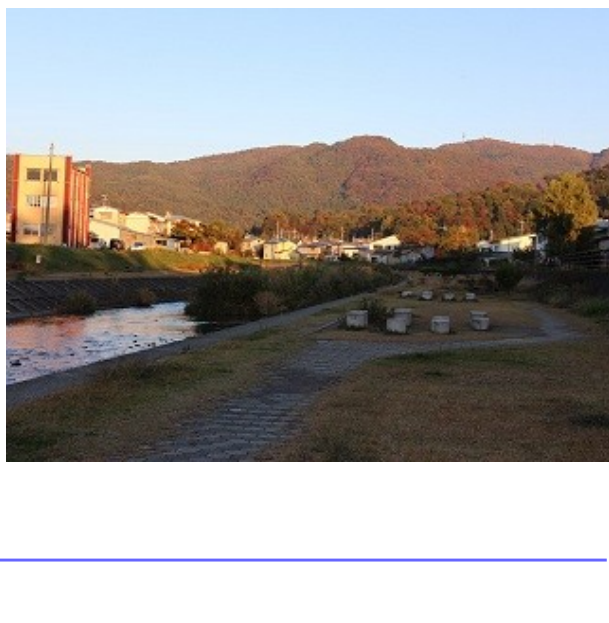
会津若松河東工業団地に隣接する河東総合体育館の緑地広場も、モミジやカエデなどの紅葉

が楽しめます。

(撮影日 2014/10/24)



### 善龍寺



### 湯川いこいの河畔公園

鶴ヶ城の南側を流れる湯川にかかる天神橋から小田橋間に、湯川いこいの湖畔公園はあり

ます。

川にそって遊歩道が整えられており、市民の憩いの場として親しまれています。

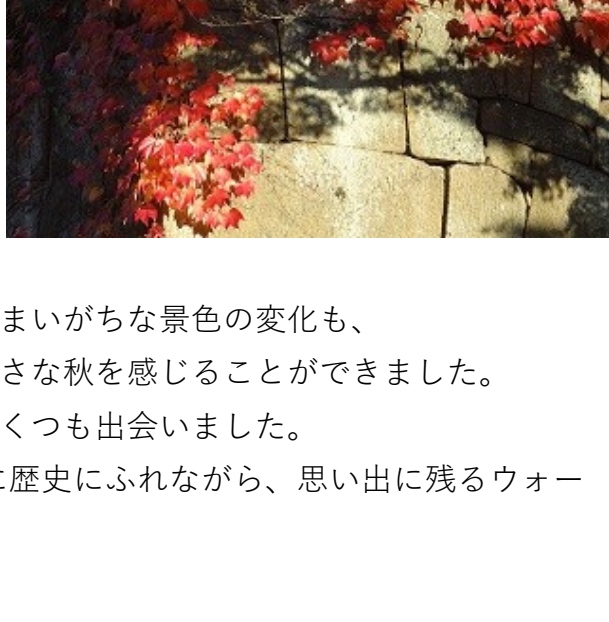
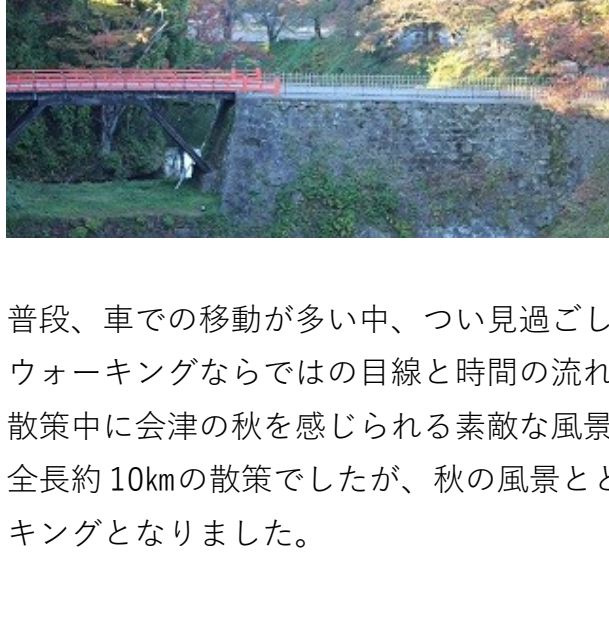
川には多くの水生生物や野鳥が生息しており、地域の子どもの総合学習や、幼稚園の地

域活動に多く利用されています。

(撮影日 2014/10/24)



### 鶴ヶ城



### 会津若松河東工業団地

会津若松河東工業団地に隣接する河東総合体育館の緑地広場も、モミジやカエデなどの紅葉

が楽しめます。

(撮影日 2014/10/24)



また、工業団地の周辺も会津の秋を感じることができる景色がたくさんあります。

深まる秋の景色をのんびり散歩しながら、堪能することができますよ。